

# 取扱説明書

ADS/パネル搭載27型ワイド液晶ディスプレイ  
DIOS-MF271Xシリーズ



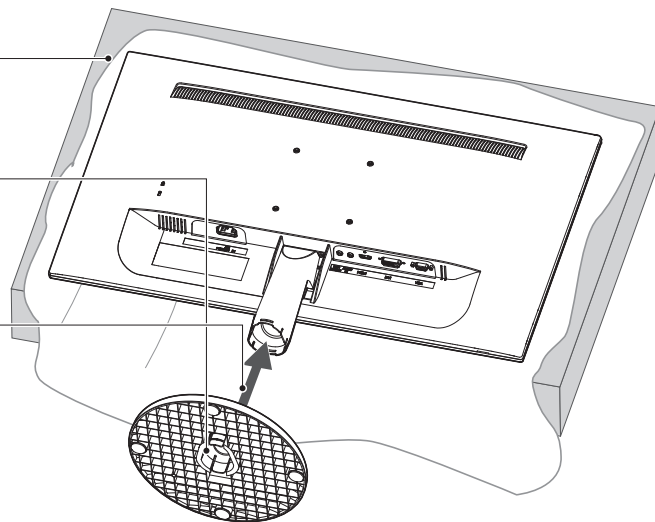
## 台座を取り付ける

- ① 平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして置く
- ② 「台座の穴」と「足」の形状を確認し、向きを合わせる
- ③ 台座を持ち、足にグッと押し込む  
⇒カチッと音がして、ツメがロックされる

この度は弊社製液晶ディスプレイをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に「本書」をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

### ユーザー登録について

- 「IOPortal」で登録できます。 <https://ioportal.iodata.jp/>  
ユーザー登録に必要なシリアル番号 (S/N) は、本製品の背面のシールに印字された 12 桁の英数字です。



以上で、台座の取り付けは完了です。

### 台座取り付け時のご注意

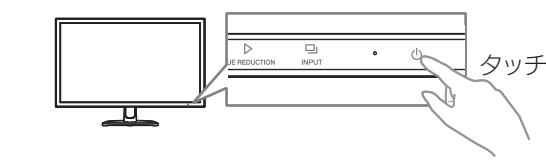
- 液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。
  - 本製品を床などに落とさない
  - パネルを傷つけない
  - ディスプレイ部 (表示面) を手で強く押さえない

### 台座を取り外す方法

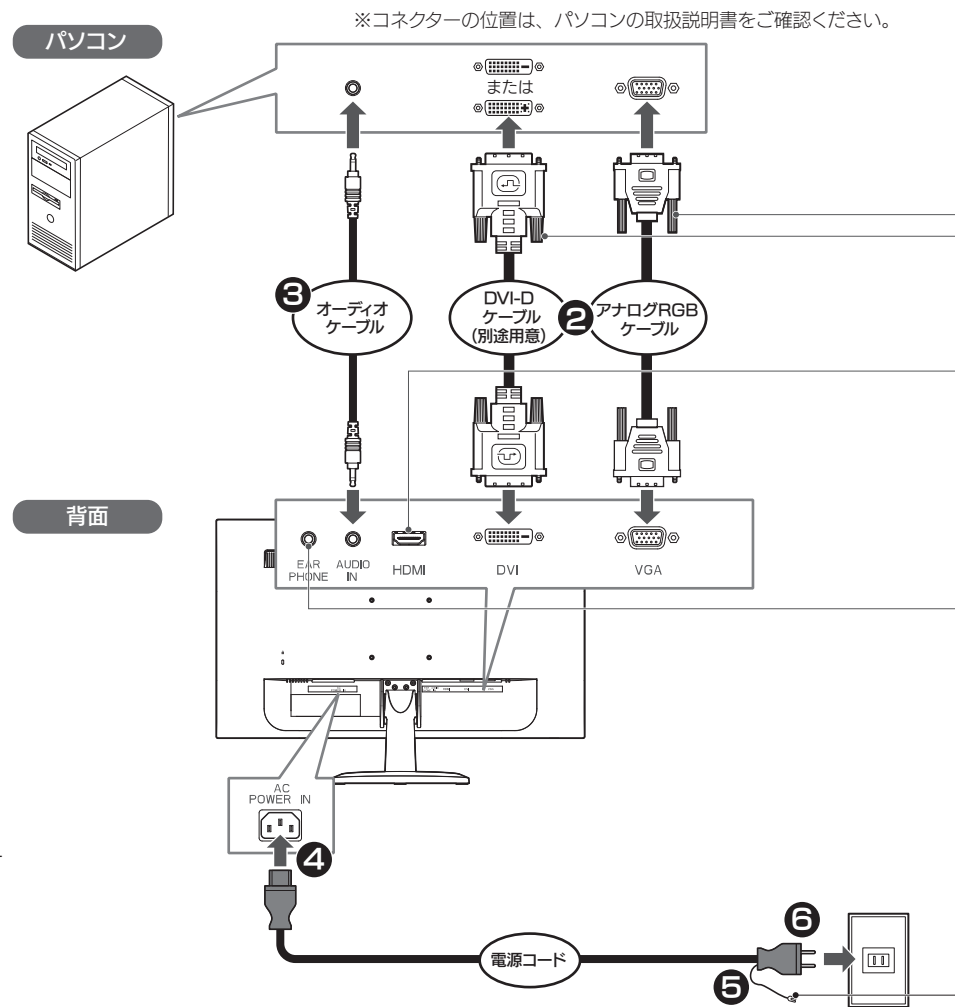
裏面の【台座を取り外す】をご覧ください。

## つなぐ

- ① 本製品とパソコンの電源がオフになっていることを確認する
- ② 本製品とパソコンをつなぐ (1)  
※パソコンにDVI端子がある場合は、DVI-Dケーブルでつなぐことをおすすめします。
- ③ 本製品とパソコンをつなぐ (2)  
※本製品のスピーカーから音声を出不さない場合は、つなぐ必要はありません。
- ④ 電源コードを本製品につなぐ
- ⑤ アースを接続する
- ⑥ 電源プラグをコンセントにつなぐ
- ⑦ 本製品とパソコンの電源をオンにする



以上で、本製品をお使いいただけます。



コネクタが緩まないよう、ネジをしっかりと締める

### 映像機器とつなぐ

- 別途用意した HDMI ケーブルで映像機器とつなぎます。

### イヤホンをつなぐ

- イヤホンに耳に付けたままつながない。  
音量によっては、耳をいためる原因となります。
- 音量を上げすぎない。  
大音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えます。

### ご注意：アースについては以下を守る

- 必ずアースをつなぐ。アースがつかない状態では万一故障した場合、感電の恐れがあります。
- 電源プラグをコンセントにつなぐ前に、アースをつなぐ。
- アースを外す前に、必ず電源プラグを抜く。
- アースを AC コンセントに挿入、接触させない。  
火災・感電の原因になります。

## 安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。  
ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

### ▼ 警告および注意表示

- 危険** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
- 警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
- 注意** この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

### ▼ 絵記号の意味

- 禁止**
- 指示を守る**

### 危険

- 本製品を修理・分解・改造しない  
火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

### 警告

- 雷が鳴り出したら、本製品や電源コードには触れない  
感電の原因になります。
- 本製品の取り付け、取り外し、移動の際は、必ず先にパソコン本体・周辺機器および本製品の電源を切り、コンセントから電源コードを抜く  
電源コードを抜かずにおこなうと、感電の原因になります。
- 本製品をぬらしたり、水気が多い場所で使わない  
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間からしみ込み、火災・感電の原因になります。  
・お風呂場、雨天、降雪中、海洋、水辺でのご使用は、特にご注意ください。  
・水の入ったもの (コップ、花瓶など) を上に置かないでください。  
・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。  
・万一、AC アダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。
- 梱包用のビニール袋や取り外した小さな部品 (ネジなど) を乳幼児の手の届くところに置かない  
ビニール袋をかぶったり、小さな部品を誤って飲み込んだりすると、窒息の原因になります。

### 電源 (コード・プラグ) について

- 電源コードは、添付品または指定品のもの以外を使わない  
電源コードから発煙したり火災の原因になります。
- AC100V (50/60Hz) 以外のコンセントにつながない  
発熱、火災の恐れがあります。
- 電源コードにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない  
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。  
電源コードの芯線 (電気の流れるところ) が断線したり、ショートし、火災・感電の原因になります。
- ゆるいコンセントにつながない  
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元で差し込んでもゆるみがある場合にはつながないでください。発熱して火災の原因になります。
- 電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない  
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、火災や感電の原因になります。
- 添付の電源コードは、他の機器につながない  
火災や感電の原因になります。添付の電源コードは、本製品専用です。
- コンセントまわりは定期的に掃除する  
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つまったホコリが湿気などの影響を受けて、火災の原因になります。 (トラッキング現象) トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。
- 煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く  
そのまま使うと火災・感電の原因になります。
- じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保水性の高いものの近くで使わない  
火災の原因になります。
- 熱器具のそばに配線しない  
電源コード被覆が破れ、火災や感電、やけどの原因になります。
- テーブルタップを使用する時は定格容量以内で使用する、たこ足配線はしない  
テーブルタップの定格容量 (11500W などの記載) を超えて使用すると、テーブルタップが過熱し、火災の原因になります。

- 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない  
火災の原因になります。

### 故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。

### 液晶パネルから漏れた液体 (液晶) には触れない

漏って液晶パネルの表面を破壊し、中の液体 (液晶) が漏れた場合には、液体を口に入れたり、吸い込んだり、皮膚につけないようにしてください。万が一、液体が目や口に入った場合は、すぐに水で 5 分以上洗い、医師の診断を受けてください。また、皮膚や衣服に液体が付着した場合は、すぐにアルコールなどで拭き取り、石鹸で洗い流してください。そのまま放置すると、皮膚や衣服を傷めます。

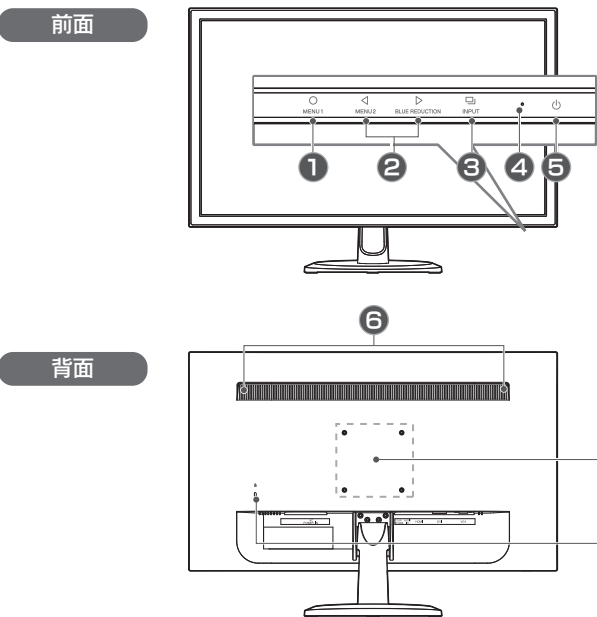
### 注意

- 眼精疲労を防ぐため、以下を守る  
ディスプレイを見る作業を続けるときは、作業場を 300 ~ 1000 ルクスの明るさにしてください。  
また、連続作業をするときは、1時間 10 分から 15 分程度の休憩をとってください。長時間ディスプレイを見続けると、眼に疲労が蓄積されます。
- 電源を入れた状態で、おお向け、横たおし、逆さまにして使わない  
内部に熱がこもり、発火のおそれがあります。
- ディスプレイの角度や高さ調整時に、指をはさまないよう気をつける  
けがの原因となります。

### 電源 (コード・プラグ) について

- 人が通行するような場所に配線しない  
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

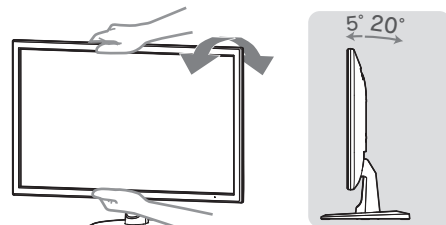
## 各部の名称



- ① ○ メインメニューを表示 / キャンセルします。
- ② < > 設定メニュー上で、項目を選んだり、調整値を増減します。  
※設定メニューが表示されていないときに押すと、ダイレクト設定メニューを表示します。  
< : ボリューム・輝度  
> : ブルーリダクション  
※設定メニュー内の「自動電源オフ」が「手動復帰」または「自動復帰」に設定されている場合は、一定時間信号が入力されないと消灯します。
- ③ □ アナログ / デジタル / HDMI 入力のカ切りや設定メニューの決定などに使います。  
※長押し (3 秒) で、映像の位置を自動調整します。 (アナログのみ)
- ④ 電源ランプ  
電源オフ時 : 消灯  
電源オン時 : 青色  
節電状態時 : 橙色 または 消灯※  
※設定メニュー内の「自動電源オフ」が「手動復帰」または「自動復帰」に設定されている場合は、一定時間信号が入力されないと消灯します。
- ⑤ 電源をオン / オフします。
- ⑥ スピーカー  
音声を出力します。
- ⑦ VESA ネジ穴  
VESA アームなどを取り付けすることができます。
- ⑧ 盗難防止ホール  
市販のセキュリティケーブルを取り付けることができます。

## 角度を調整する

前に5°、後ろに20°の範囲で調整してください。  
調整の際は、両手でフレーム部分を持ってください。



### 角度調整の際のご注意

- 記載された範囲以上に倒して使わない  
本製品が転倒または破損するおそれがあります。
- 手や指をはさまないように気をつける

## もっと便利に使う方法を見る

本製品の詳しい情報は、弊社Webページより『画面で見るマニュアル』をご覧ください。

- 設定メニューの内容 ○ハードウェア仕様
- OVESA金具の取り付け方 など

<http://www.iodata.jp/r/4734>



## 使用上の注意

### ■画面の焼き付きを防ぐために

- 同じ画面を長時間表示させていると画面の焼き付きを起こすことがあります。
- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- なるべく、省電力機能またはスクリーンセーバー機能をご使用ください。

### ■お手入れのために

- 表示面が汚れた場合は、脱脂綿が柔らかいきれいな布で軽く拭き取ってください。
- 表示面以外の汚れは、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませて軽く絞ってから、軽く拭いてください。ペンジンやシンナーなどの溶剤は避けてください。
- 表示面に水滴などをつけたまま放置しないでください。水滴などがついた場合はすぐに脱脂綿や柔らかい布などで拭き取ってください。放置しておくと表示面が変色したり、シミの原因になります。また、水分が内部へ入ると故障の原因になります。

### ■バックライトについて

本製品に使用しているバックライトには寿命があります。画面が暗くなったり、チラツいたり、点灯しないときは、新しい液晶/パネルへの交換が必要です。※ご自分での交換は絶対に行わないでください。交換等につきましては、弊社サポートセンターへお問い合わせください。

- 液晶パネルは非常に高価です。有料による液晶/パネル交換は高額になることをあらかじめご了承ください。

### ■有寿命部品について

- 本製品には、有寿命部品 (バックライト、アルミ電解コンデンサ) が含まれています。
- パソコンやディスプレイを使用しないときは電源を切ってください。
- 有寿命部品の寿命は、使用頻度や使用環境 (温湿度など) 等の条件により異なります。
- 本製品は、一般家庭やオフィスでの使用を想定して設計されていますので、それ以外の環境でご使用される場合は、寿命が短くなる場合があります。

### ■連続使用について

本製品は、24 時間連続使用を前提とした設計ではありません。有寿命部品の消耗を加速させる原因となりますので、24 時間連続のご利用は避けてください。

### ■その他

- お使いにならないときは、ほこりが入らないようカバーなどをかけてください。
- 台座を持って本製品を移動させないでください。
- 表示部の周囲を押さえず、その部分に過度の負担がかかる状態で持ち運んだりしないでください。ディスプレイ部が破損する恐れがあります。
- ディスプレイ部の表面は傷つきやすいので、工具や鉛筆、ボールペンなどの固いもので押したり、叩いたり、こすったりしないでください。
- 表示面上に減点 (点灯しない点) や輝点 (点灯したままの点) がある場合があります。これは、液晶パネル自体が 99.999% 以上の有効画素と 0.001% の画素欠けや輝点をもつことによるものです。故障、あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。
- 見る角度や温度変化によっても色むらや明るさのむらが見える場合があります。これらは、故障あるいは不良ではありません。修理交換の対象とはなりませんので、あらかじめご了承ください。

## 免責事項・規格

### ■免責事項について

- 地震、雷などの自然災害、火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の保証条件は、裏面の「ハードウェア保証規定」をご覧ください。
- 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

### ■VCCI 規格について

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。 VCCI-B

### ■J-Moss について

この装置は、「電気・電子機器の特定の化学物質の含有表示方法 (JIS C 0950)」に基づきグリーンマークを表示しております。化学物質の含有情報は以下をご覧ください。  
<http://www.iodata.jp/jmoss/>



✂ (キリトリ線)

### ハードウェア保証書

型番	DIOS-MF271Xシリーズ
保証期間	ご購入日より 12ヶ月間有効です
ふりがな	
お名前	
TEL. ( ) -	
〒	
ご住所	

裏面の「ハードウェア保証規定」をご確認の上、☆印の箇所に書きで明確にご記入ください。  
記入漏れがありますと、保証期間内でも無料修理が受けられませんのでご注意ください。販売店様は販売店でご記入いただくものです。記入がない場合はお買い上げの販売店にお申し出ください。  
また、本書は再発行いたしませんので紛失しない様大切に保管してください。

### ハードウェア保証書

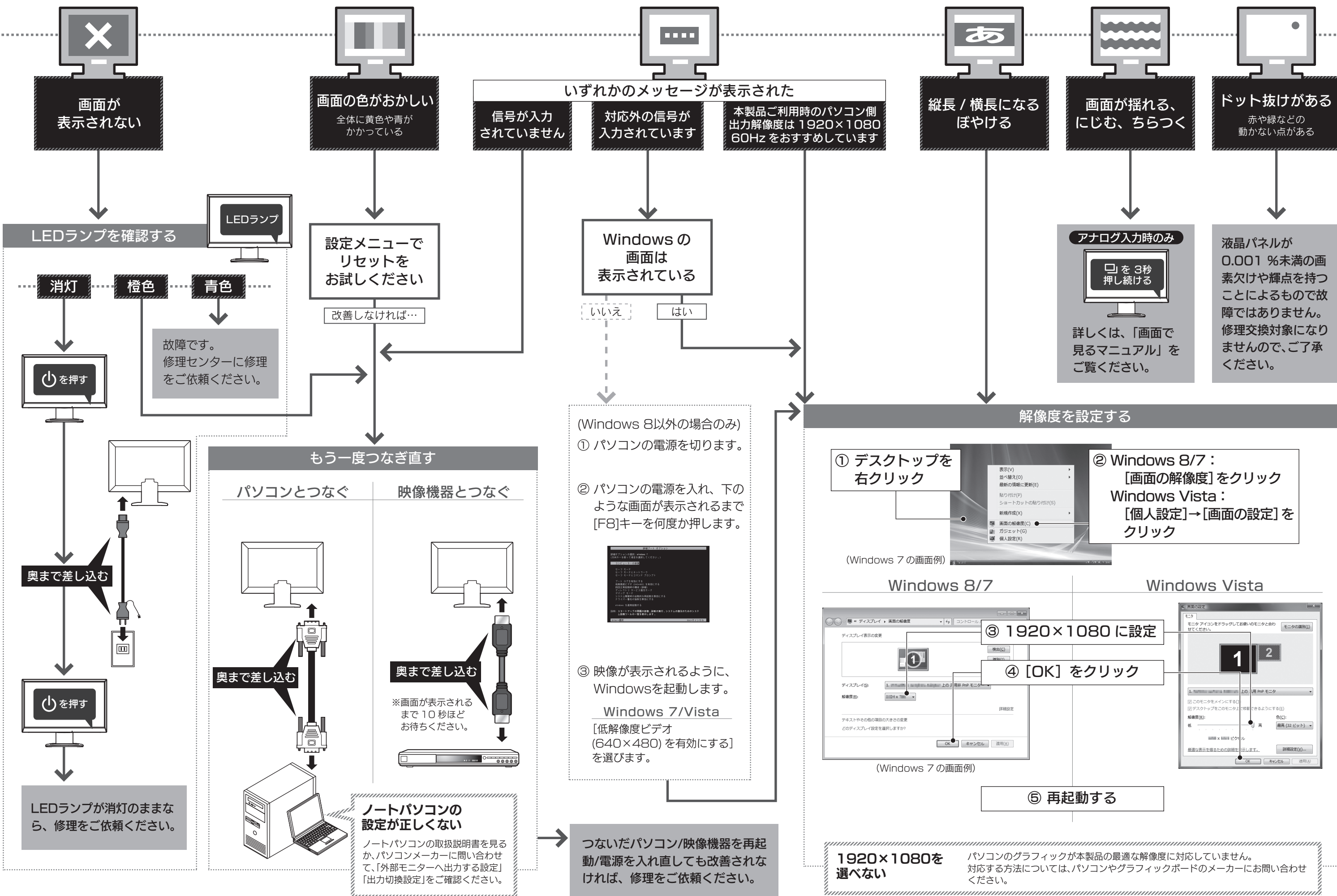
ご購入日	
住所・店名	
TEL. ( ) -	
ご販売店様へ	
1. お客様へ商品をお渡す際は必ず販売日をご記入日欄に記入し貴店名/住所、貴店印をご記入ご接印ください。	
2. 記載漏れがありますと、保証期間内でも無償修理が受けられません。	
取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、ハードウェア保証規定に従った保証を行いますので、商品と本保証書をご持参ご提示の上お買い求めの販売店または、弊社 (裏面修理センター宛) にご依頼ください。	

### I-O DATA

株式会社 アイ・オー・データ機器

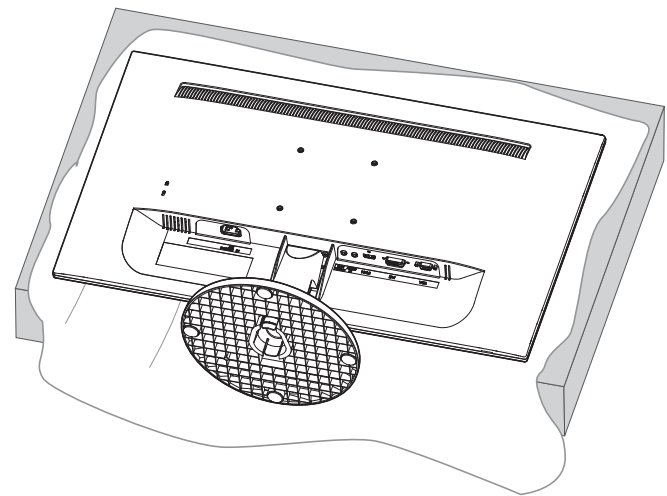


困ったときには

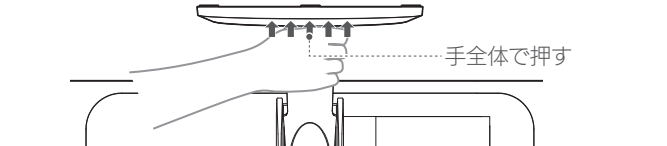


台座を取り外す

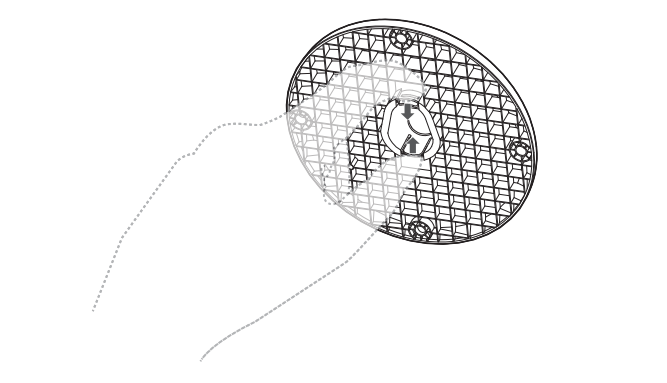
① 平らなところに柔らかい布などを敷き、パネル面を下にして置く



② 足を握り、台座を押す



③ ②をしながら、ツメをつまんで浮かせる ※ツメを浮かせるには、少し力が必要です。



台座取り外し時のご注意  
液晶パネルが故障または破損する恐れがあります。  
●本製品を床などに落とさない ●パネルを傷つけない  
●ディスプレイ部（表示面）を手で強く押さない

液晶ディスプレイの回収・リサイクル

弊社では製品のリサイクルの容易さや電力消費の抑制など環境負荷を軽減する製品開発を進めています。  
液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルにご協力をお願いいたします。

法人のお客様は

弊社では、法人のお客様がご不要になった弊社製液晶ディスプレイ製品の回収・リサイクルのご案内やお見積もりをおこなっております。  
詳細は、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口  
[http://www.iodata.jp/recycle\\_h/](http://www.iodata.jp/recycle_h/)

ご家庭でお使いのお客様は

弊社では「資源有効利用促進法」にもとづき、ご家庭で排出される弊社製液晶ディスプレイのリサイクルを実施しています。  
回収された液晶ディスプレイは、新たな資源として生まれ変わります。この取り組みを通じて、弊社はユーザーの皆様とともに地球環境保全の活動を進めてまいります。弊社が無料で回収・再資源化いたします。お申し込みについては、下記弊社 Web ページをご覧ください。

■お申し込み窓口  
[http://www.iodata.jp/recycle\\_k/](http://www.iodata.jp/recycle_k/)

アイオー・セーフティ・サービスのご案内

万一の故障時にも安心してご利用いただく為の有償サービスです。  
優先電話（フリーダイヤル）受付や、故障時のスムーズな代品交換等、各種メニューを取り揃えております。  
詳細は下記弊社ホームページをご参照ください。

<http://www.iodata.jp/iss/>

※本製品ご購入日から 60 日以内にお申し込みください。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は禁じられておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人命被害、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災防止対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社では本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。[This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.]
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft、WindowsおよびWindows Vistaは、米国または他国におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。
- Windows 8、7、Vista、XPは、それぞれWindows® 8、Windows® 7、Windows Vista® operating systemの略称として表記されています。
- Apple、Macintoshは、米国および他国の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。
- HDMI、HDMI ロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interface は、HDMI Licensing, LLC の商標または登録商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

アフターサービス

ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外には利用いたしません。  
また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

お問い合わせ

お問い合わせいただく前に、以下をご確認ください

？ 本書の【困ったときには】を参照

📖 本書表面の説明を参考に、『画面で見るマニュアル』を参照

🌐 弊社サポートページのQ&Aを参照  
➡ <http://www.iodata.jp/support/>

それでも解決できない場合は、サポートセンターへ

電話：050-3116-3019  
※受付時間 9：00～17：00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）  
FAX：076-260-3360  
インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

＜ご用意いただく情報＞  
製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

修理

修理を依頼される場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書または  
お買い上げ時のレシート

メモ

- 氏名
- 電話番号
- FAX 番号
- メールアドレス
- 症状

※メモの代わりにWeb掲載の  
修理依頼書を印刷すると便利です。

本製品

梱包は慎重に！  
弊社到着までに  
破損した場合、有料修理と  
なる場合があります。

宅配便で送付  
紛失をさけるため宅配  
便でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地  
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担とさせていただきます。
- 有料修理となった場合は先に見積をご案内いたします。（見積無料）  
金額のご了承をいただいております。修理をおこないます。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 修理品をお送りになる前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えておいてください。

修理について詳しくは… <http://www.iodata.jp/support/after/>

### ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換を約束するものです。

<b>1 保証内容</b> 取扱い説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等に記した正常な使用状態で故障した場合、ハードウェア保証書をご提供いただく前に、本保証規定に記載された期間内においては、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。	<b>4 修理</b> 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品ご購入日の必要事項が記載されたハードウェア保証書を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。 2) 保証の期間は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況を確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。 3) 本製品がハードウェア保証書に記したデータのデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記録媒体にデータを複製してください。 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。
<b>2 保証対象</b> 保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品、消耗品、または本製品もしくは接続機器の内部に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。	<b>5 免責</b> 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続機器内に保存されたデータの毀損・消失等については、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的なバックアップを取る等の措置を講じてください。 2) 弊社に故障または故障の恐れがある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は、理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。 3) 本製品に不具合の故障が生じた場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該製品を修理し、または故障のない製品または同等品に交換いたしますが、当該修理に基く損害賠償責任を負いません。
<b>3 保証対象外</b> 以下の場合は保証の対象とはなりません。 1) 保証書に記載されたご購入日から保証期間が経過した場合 2) 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がなかった場合 3) ハードウェア保証書の所定事項（保証、お名前、ご住所、ご購入日時（但し、ご購入日欄については、保証期間が無期限の製品は除きます。）、）が未記入の場合または字句が書き換えられた場合 4) 火災、地震、水害、雷害、ガス漏、爆発およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外的事情による故障もしくは損傷の場合 5) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合 6) 本製品に不具合の故障が生じた場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該製品を修理し、または故障のない製品または同等品に交換いたしますが、当該修理に基く損害賠償責任を負いません。	<b>6 保証有効範囲</b> 弊社は、日本国内のみにおいてハードウェア保証書または本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外での使用につきましては、弊社は一切の保証を致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.